



みどりに関する相談は  
**塚山公園みどりの相談所**  
 ☎03-3302-9387  
 毎週土・日曜日 午前9時～午後4時30分



no.153 | 2010年(平成22年)  
 9月20日発行

あの路 木の花 / 庭園を巡る荻窪の小路  
 みどり探訪 / 高千穂大学の様々なみどり  
 緑の歳時記 / ヒルザキツキミソウ  
 みどりの窓 / 「坂の上のけやき公園」「Aさんの庭」が開園!  
 「杉並区みどりの基本計画」を改定  
 園芸ワンポイント / パンジー



## パンジー(スミレ科)

### ●種子まき

発芽適温は20℃位なので、9月末に蒔けば翌年3月末頃に開花します。蒔き土を十分湿らせて、ハガキを二つ折りにし、種子を筋蒔きしてから覆土します。蒔き土の配合は、赤玉土(小)と細かい良質の腐葉土を半々にします。

### ●植え替え

本葉3枚になったら5cm間隔に植え付けます。植替用の土は、赤玉土(小)6に良質腐葉土4の割合で混合します。十分根付いたら薄い液肥を与え、葉と葉が触れ合うようになったら中鉢(2.5号鉢)に植え替えます。本葉7~8枚まで育ったら中鉢(4号鉢)に植え替えます。庭植えやプランター植えでは15cm間隔に植え付けます。用土には緩効性化成肥料を元肥として混合しておきます。

### ●開花中の管理

花からは早めに摘み取り株を疲れさせないようにすると、長く花を楽しめます。

### ●施肥

花が咲いているあいだはリン酸分の多い液肥を、月に2~3回与えます。

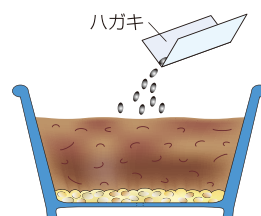
### ●病害虫の予防

アブラ虫には、オルトラン粒剤を株元に蒔いて予防します。ナメクジ、ヨトウムシを見つけたら捕殺します。灰色カビ病予防には、茂りすぎた葉茎を取り除いて風通しを良くしてやります。

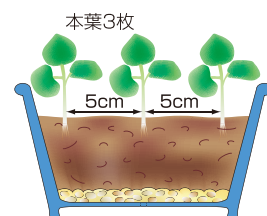
原産地は北欧。花茎の大きさが大中輪系、小輪系、極小輪系の3つのグループに大別し、花の小さいものをピオラと呼んでいます。日当たり良好で涼しい気候を好み、高温多湿には弱い植物です。



種まき



植え替え



年間管理表

| 作業   | 月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| 開花   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 種子まき |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 植え替え |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 施肥   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |

## 「みどりの基金キャンペーン」を開催しました!

7月12日から16日まで区役所1階ロビーで『杉並区みどりの基金』をPRするため、ボランティアの協力により「みどりの基金キャンペーン」を開催しました。実施期間中はあわせて「すぎなみの樹木写真展」を行い、区内の樹木・樹木の写真を約30点展示しました。延べ750名の来場者からは、「みどりの基金の趣旨が理解できました」「ずっと杉並に住んでいるけど、身近にこんなすばらしい樹木があったなんて、はじめて知りました」との声もありました。また総額29,307円のご寄附をいただき、ありがとうございました。



## 編集後記 「みどりとひと」はみどりのボランティアと協働で編集しています。

- いくぶん涼しくなりました。今年の夏は特に暑かったですね。フジ、ヤマブキ、ツツジの返り咲きに気がつきました。(山)
- 今春から杉の樹大同期の仲間と毎月「みどりと散歩を楽しむ会」を始めましたが、改めてみどりのすばらしさを実感しています。(羽)
- みどりのボランティアに初参加!身の回りの木々や花々に一層関心が深まり、楽しみが広がりました。(原)
- はじめて、取材と原稿書きをしました。おもしろかったです。(芳)
- 南澤先生のところに原稿執筆の依頼に行った時のこと。友人から預ったという鉢を持って相談に訪れた人がいました。先生はまさしく「みどりのお医者さん」ですね。(佐)
- 本年度より新たに参加したメンバーが成長して、斬新な視点で編集にかかわるようになり、心強く感じています。(中)
- 初めての取材・編集に加えていただき、視野が広がりました。もっと植物について勉強していきたいです。(島)
- 「春に咲く花、パンジーを9月末頃から準備するのは、楽しくなりますよ。子供さんや大人も、皆さんやってみましょう」という気分です。(石)

## あの路 木の花

### 庭園を巡る荻窪の小路

荻窪駅から南東へ歩いて10分ほどのところに、大田黒公園があります。ここは音楽評論家・大田黒元雄氏の屋敷跡を公園にしたもの。秋にはイロハモミジの素晴らしい紅葉を始め、四季折々の風景に出会うことができます。

さらにそこから5分ほど行くと、角川書店創始者である角川源義氏の住居を整備し、昨年開園した角川庭園があります。庭にはホオノキやバショウ、サルスベリなど手入れの行き届いた草木と、珍しい水琴窟もあり、癒しの時間を過ごせます。

駅から大田黒公園、そして角川庭園へ散策していると、カツラ、タイサンボク、ケヤキの大木やテウチグルミなど、よく手入れをされている住宅が多いことに気が付きます。自分なりにコースを作りながら、いろいろな「杉並のみどり」を見つけるのも楽しいかもしれませんね。



みどりの新聞 みどりとひと153号 平成22年9月20日発行

編集 集 / みどりのボランティア  
 編集・発行 / 杉並区都市整備部みどり公園課 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 ☎03-3312-2111  
 「みどりとひと」は区ホームページでもご覧いただけます。http://www.city.suginami.tokyo.jp/



大豆インク使用

ケナフ紙使用



上：大学正門からつづくみどりの並木。左：幼稚園のシンボルツリー・クスノキ



※校内に立ち入るときは守衛さんに一声かけて、また授業の妨げになる行為はしないよう、お願いします。

## みどり探訪 高千穂大学の 様々なみどり

京王井の頭線西永福駅から北へ7分ほど歩くと、高千穂大学の正門に着きます。左手にこんもりとしたスタジアがまず目につきます。杉並区保護樹木が60本余りもある、みどりに恵まれたこの大学は、図書館の開放や公開講座など、区民に開かれた大学でもあります。

正門を進むと、左手奥にクリスマスツリーを大きくしたようなドイツトウヒ、右手にはイチョウの大木が4本並んでいます。秋にはこの黄葉を、春にはさまざまな種類のサクラを楽しみにしている人も多いか。一番奥に進むと、大正2年に建てられた武道場（杉並区指定有形文化財）があり、そのまわりにアカマツ、クロマツが計7本、いずれも堂々とした保護樹木です。

大学の東隣りにモダンな建物の幼稚園があります。昨年建替えられた園舎は、園庭にある樹齢300余年のクスノキを中心にデザインされたそうです。大学の長年の配慮で、みどりが今も豊かに守られています。

## みどりの窓 「坂の上のけやき公園」「Aさんの庭」が開園しました!

トトロの樹、と呼ばれ地域で親しまれている、こんもりとしたケヤキのある「坂の上のけやき公園」（西荻北4-38-5）が、今年4月18日に開園しました。たくさんのみどりが失われる中、この樹と土地もかつて開発の対象となっていました、多くの人々の想いや協力により残すことができた、貴重な事例です。

また7月25日には、「Aさんの庭」（阿佐谷北5-45-13）が開園しました。この場所には、かつて昭和初期の杉並の文化・生活を今に伝える歴史的な住宅とみどり豊かな庭があり、映画監督の宮崎駿著「トトロの住む家」でも紹介されました。火災により住宅は焼失してしまいましたが、この地を知る宮崎氏から公園イメージの提案をいただき、これをもとに設計を進め、このたび公園としてオープンしました。`Aさん、とは、公園を利用される皆さんを指しています。

今後は区民の皆さんと一緒に、地域に愛される公園となるよう育てていきます。



大ケヤキがシンボルの「坂の上のけやき公園」



昭和初期の面影を残す「Aさんの庭」



## 「杉並区みどりの基本計画」を改定しました

平成11年に策定(17年に一部改定)した「杉並区みどりの基本計画」を全面的に見直し、これまで以上にみどりの保全・緑化推進が図られるよう計画を改定しました。

### 計画の概要

#### 1 計画の将来像

住宅都市杉並において、様々な生きものと共生でき、区民が快適かつ安全安心に生活していける環境を創出するためのみどりのあり方を「みどりの将来像」として表現しました。

みどりの将来像

みどりが暮らしの中に息づくまち 杉並  
~受け継いだみどりに感謝してもっと豊かなみどりを次世代に~

#### 2 基本方針

みどりの将来像を実現するために、5つの基本方針を設定しました。

- 1.身近なみどりを守ろう
- 2.新しいみどりを創ろう
- 3.みどりの質を高めよう
- 4.みどりでまちをつなげよう
- 5.みんなでみどりを育てよう

#### 3 目標

(将来年次を区制100周年の平成44年としました)

- 1.緑被率…25% (中間年次:平成30年23%)
- 2.公園や広場等に満足している区民の割合…80%
- 3.接道部緑化率…30% (中間年次:平成30年25%)

#### 4 施策について (みどり39プラン)

- 1.みどりを守る:屋敷林等の保全の強化(新規)、他7施策
- 2.みどりを創る:緑化地域制度の導入(新規)、他6施策
- 3.みどりの質を高める:景観計画による誘導(新規)、他8施策
- 4.みどりをつなげる:みどりのベルトづくりの推進(4施策)
- 5.みどりを育てる:みどりの顕彰制度の創設(新規)、他10施策

## 緑の歳時記 区内でよく見かける帰化植物

### ヒルザキツキミノウ (昼咲き月見草)

アカバナ科/北アメリカ原産の多年草

茎はよく分岐して高さは30~60cmになります。葉は細長く、ふちに浅い波状の鋸歯があり互生します。夏から秋にかけて、淡い桃色~白色の直径約5cmの四弁の花が茎の上部に咲きます。横に走る根茎から多数の茎を出して群生することがあります。花は夜に咲き出しますが、昼間もしばまないのでこの名前がつけました。

大正時代に観賞用として日本に入ってきましたが、終戦後、神奈川県などで多く野生化が見られるようになりました。現在では日本各地で見ることができ、杉並区内でも例外ではありません。`物言わぬ恋、`自由な心、という花言葉があるのは、それだけ人々に親しまれているからなのかもしれませんね。

